



ブロック積工 A=77m<sup>2</sup>

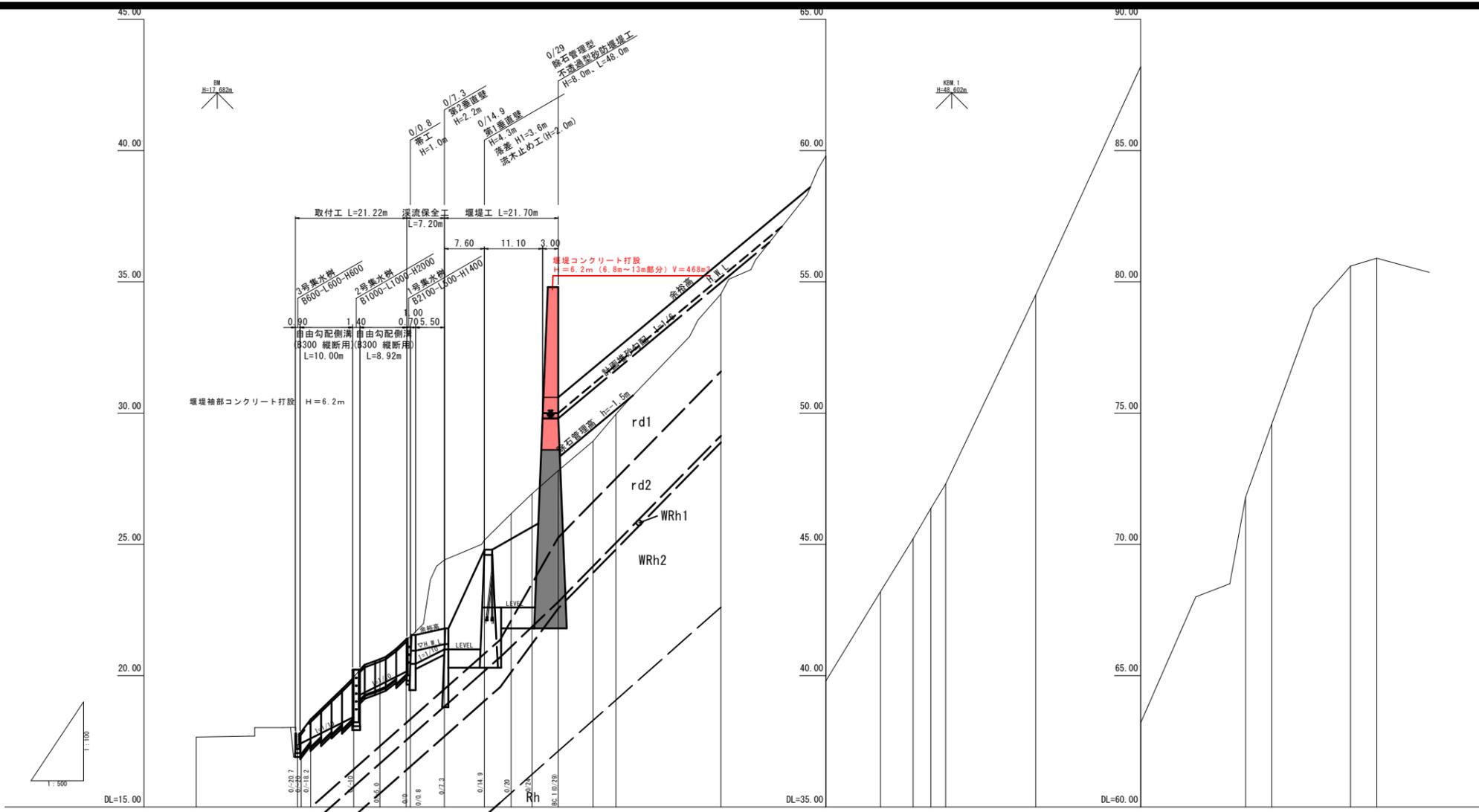
砂防堰堤コンクリート  
V=468m<sup>3</sup>



堆砂区域凡例		凡例	
	計画堆砂		堰堤工
	H.W.L		渓流保全工
	余裕高		下流取付工
	除石修理		管埋用道路
			コンクリートブロック積
			杭立
			切土
			階段工
			ガードパイプ
			用地買収線
			倉吉市管理範囲

R7 起工

河川名	屋敷谷川		
屋敷谷川通常砂防工事(3工区)			
図名	平面図		
位置	倉吉市下余戸		
縮尺	1:500	単位	M
図号	全 11 葉の内 1		
令和 7 年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			
※ A3出力時は、縮尺表記の1/2			



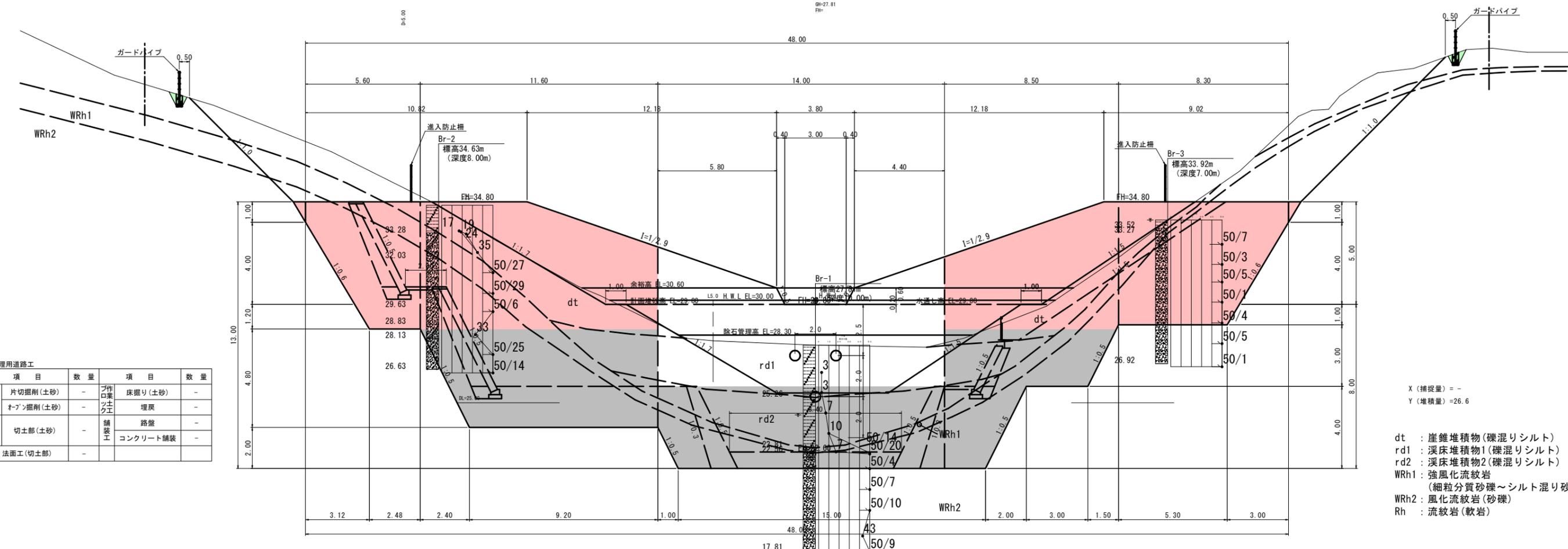
- dt : 崖錐堆積物(礫混りシルト)
- rd1 : 溪床堆積物1(礫混りシルト)
- rd2 : 溪床堆積物2(礫混りシルト)
- WRh1 : 強風化流紋岩  
(細粒分質砂礫～シルト混り砂礫)
- WRh2 : 風化流紋岩(砂礫)
- Rh : 流紋岩(軟岩)

勾配	計	画		
現況	護岸	高	<p>平均溪床勾配 1/2.9 計画堤砂勾配 1×2/3=1/2.9×2/3=1/4.4=1/6 (上層積) 平常時堤砂勾配 1×1/2=1/2.9×1/2=1/5.8 (平常時堤砂勾配が計画堤砂勾配を上回ることから、除石により堤砂空量を確保する)</p>	
計	護岸	高	30.00	
	高	水位	30.00	
	河床	高	17.20 17.41 18.23 19.05 20.15 20.45 21.00 22.00 22.00 22.00 29.00	30.91 31.63 32.01 34.97
現況	右岸	高		
	左岸	高		
地盤	高	17.06 17.37 18.33 19.94 20.62 21.39 21.48 24.41 25.16 26.17 26.93 27.81 28.93 29.96 30.47 34.54 38.86 43.20 45.21 46.37 47.36 54.50 63.20 71.80 74.80 86.00 88.90		
源流	心	高		
追加	距離	-40.000 -20.100 -18.000 -10.000 -5.000 0.000 0.000 7.200 14.000 20.000 24.000 29.000 35.032 40.000 42.164 60.000 80.000 90.012 96.020 100.000 102.026 120.000 140.000 160.000 165.000 180.000 185.000		
単	距離	0.000 18.300 1.800 8.200 5.000 5.000 0.800 6.600 7.600 5.000 4.000 5.000 6.632 4.301 2.264 17.200 20.000 10.412 6.200 3.380 2.800 17.172 20.000 20.000 5.000 15.000 5.000		
測	点	BP(0/-040) 0/-20.7 0/-18.2 0/-10 0/-5 0/0 0/0.8 0/7.3 0/14.9 0/20 0/26 BP(1/029) BP 1 0/40 EC 1 0/60 0/80 BP 2 0/100 EC 2 0/120 0/160 0/180 IP(3/0/165) 0/180 EP(0/185)		

R7 起工

河川名	屋敷谷川		
屋敷谷川通常砂防工事(3工区)			
図名	縦断面図		
位置	倉吉市下余戸		
縮尺	H=1:500 V=1:100	単位	M
図号	全 11 葉中の内 2		
令和 7 年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

※ A3出力時は、縮尺表記の1/2

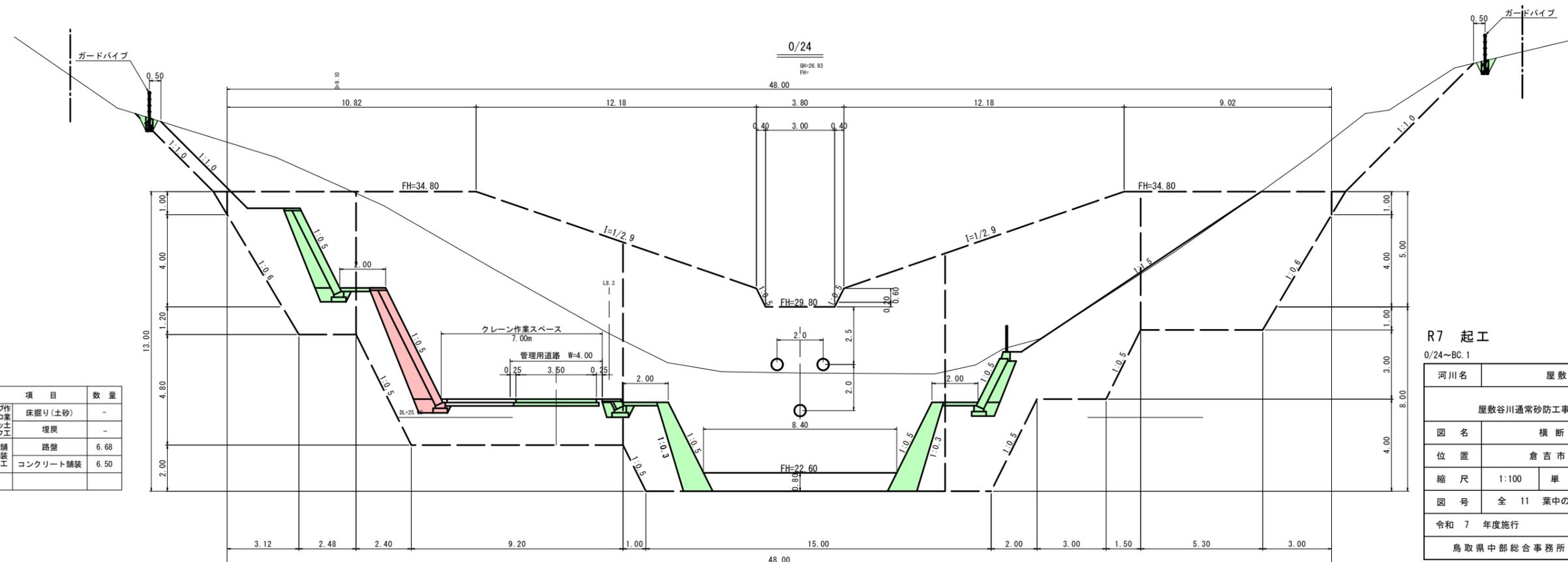


管理用道路工

項目	数量	項目	数量		
掘削	片切掘削(土砂)	-	ブ作業	床掘り(土砂)	-
掘削	オープン掘削(土砂)	-	ツク工	埋戻	-
法面整形工	切土部(土砂)	-	舗装工	路盤	-
法面工(切土部)	-	-	舗装工	コンクリート舗装	-

X (捕捉量) = -  
Y (堆積量) = 26.6

dt : 崖錐堆積物(礫混りシルト)  
rd1 : 溪床堆積物1(礫混りシルト)  
rd2 : 溪床堆積物2(礫混りシルト)  
WRh1 : 強風化流紋岩  
(細粒分質砂礫~シルト混り砂礫)  
WRh2 : 風化流紋岩(砂礫)  
Rh : 流紋岩(軟岩)



管理用道路工

項目	数量	項目	数量		
掘削	片切掘削(土砂)	-	ブ作業	床掘り(土砂)	-
掘削	オープン掘削(土砂)	-	ツク工	埋戻	-
法面整形工	切土部(土砂)	-	舗装工	路盤	6.68
法面工(切土部)	-	-	舗装工	コンクリート舗装	6.50

R7 起工

0/24~BC.1

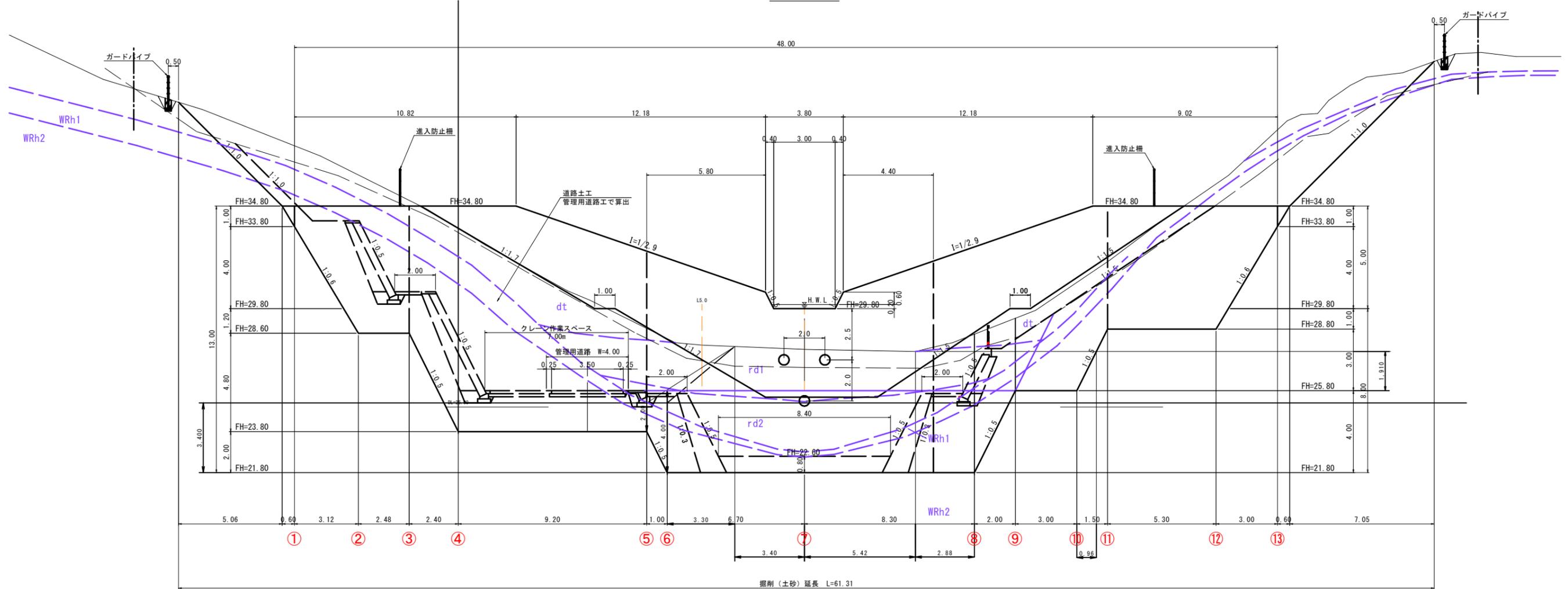
河川名	屋敷谷川		
屋敷谷川通常砂防工事(3工区)			
図名	横断面図		
位置	倉吉市下余戸		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全 11 葉中の内 3		
令和 7 年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

※ A3出力時は、縮尺表記の1/2

# 本堤土工図

【本堤正面図】

BC. 1 (0/29)



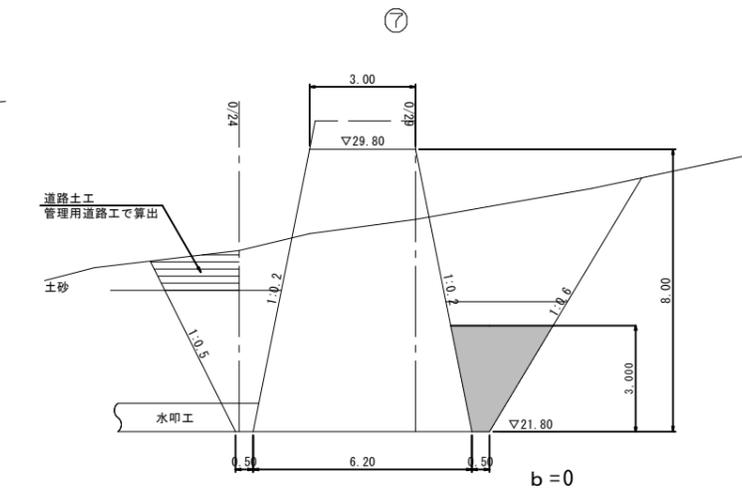
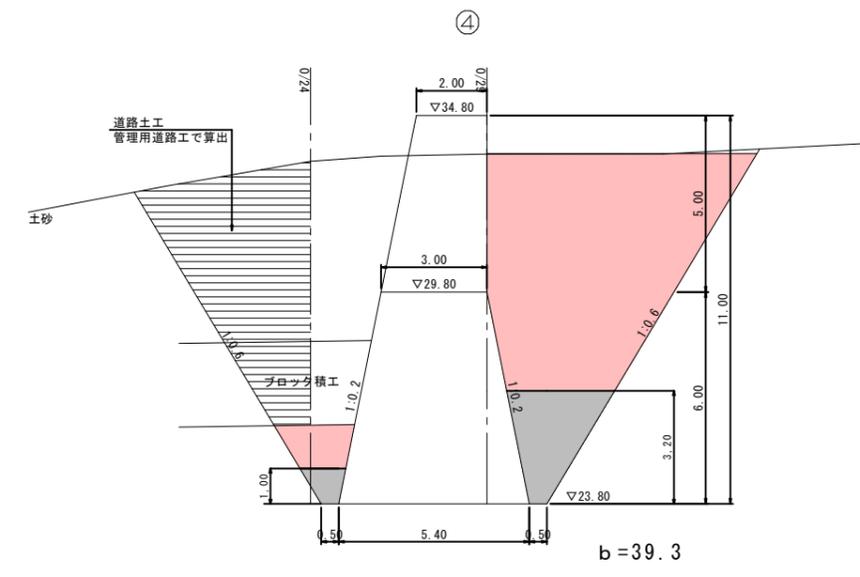
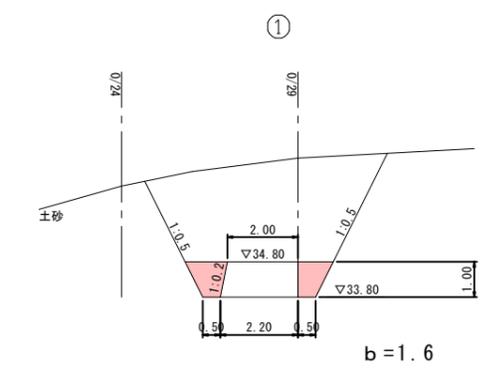
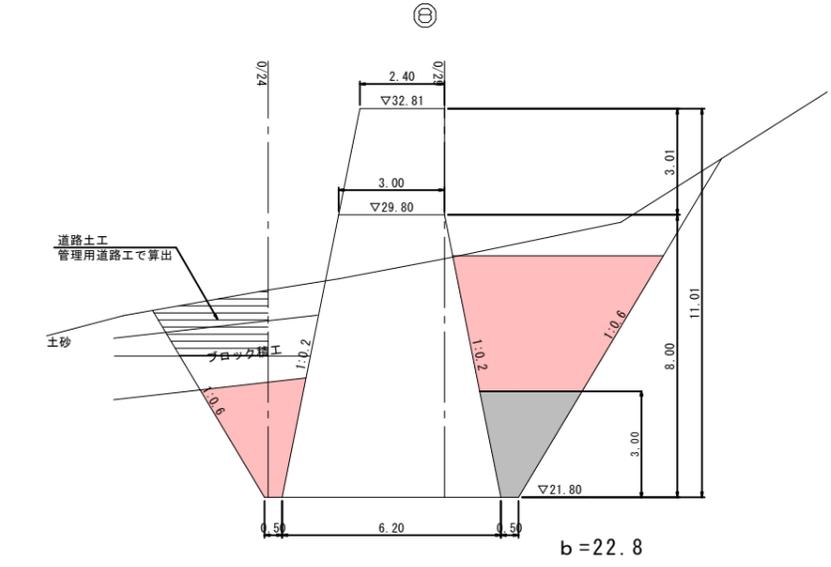
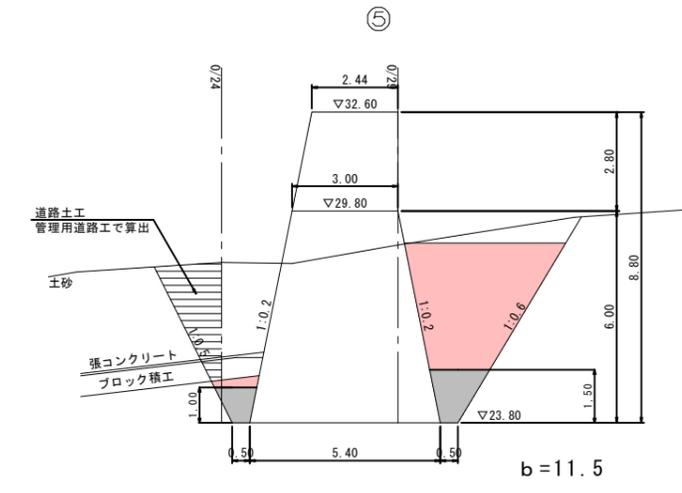
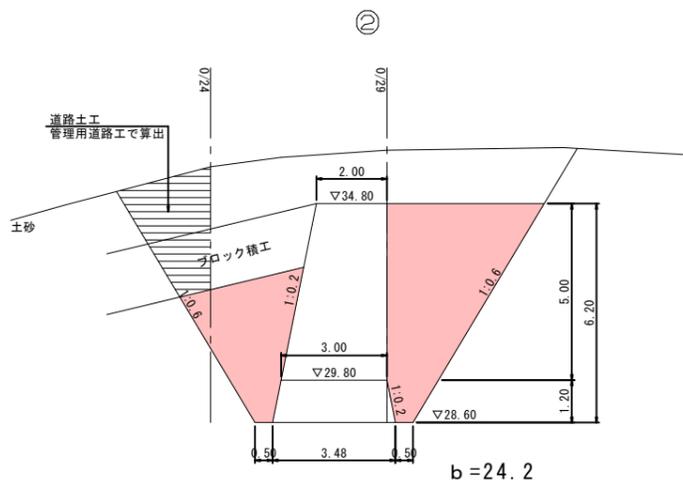
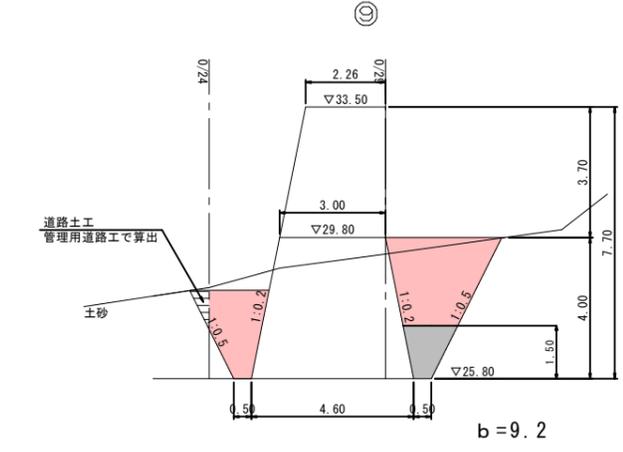
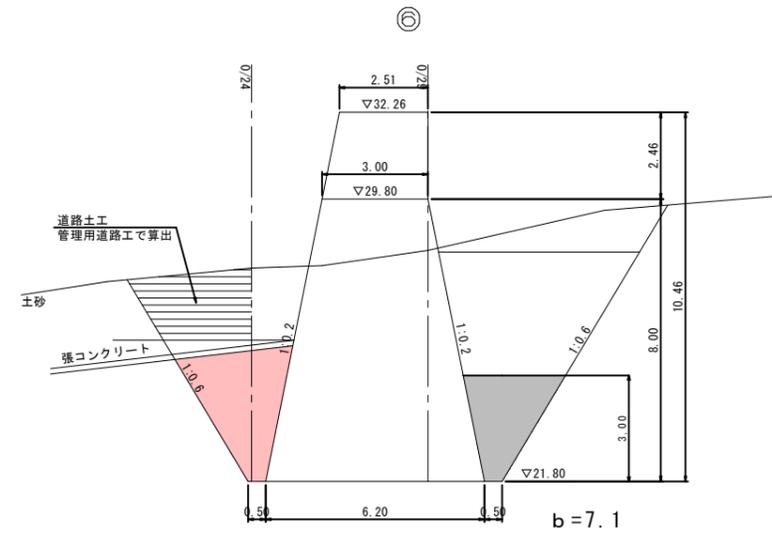
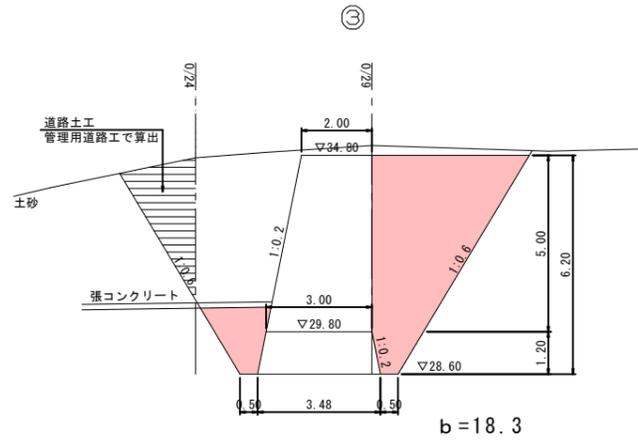
- dt : 崖堆積物(礫混りシルト)
- rd1 : 溪床堆積物1(礫混りシルト)
- rd2 : 溪床堆積物2(礫混りシルト)
- WRh1 : 強風化流紋岩  
(細粒分質砂礫~シルト混り砂礫)
- WRh2 : 風化流紋岩(砂礫)
- Rh : 流紋岩(軟岩)

## R7 起工

河川名	屋敷谷川		
屋敷谷川通常砂防工事 (3工区)			
図名	本堤土工図		
位置	倉吉市下余戸		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全 11	葉中の内	4
令和 7 年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

※ A3出力時は、縮尺表記の1/2

# 本堤土工図（埋戻し）



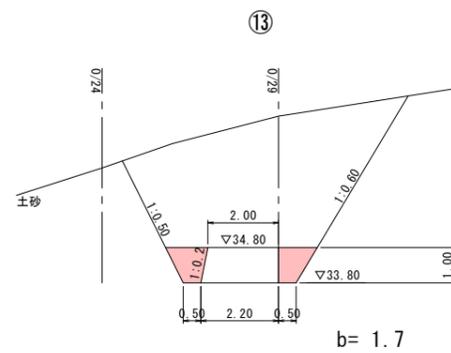
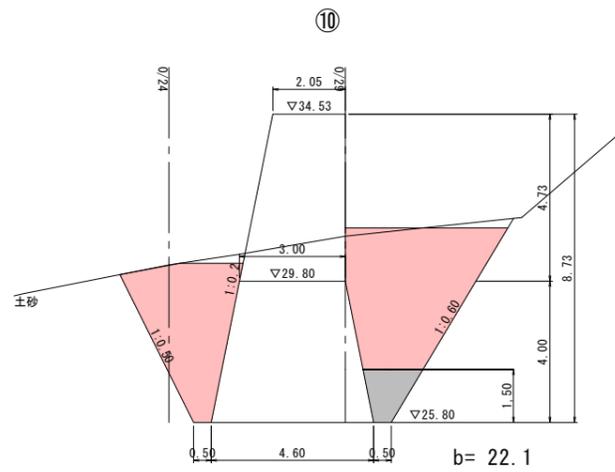
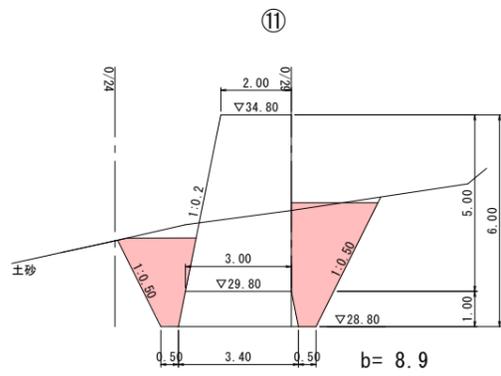
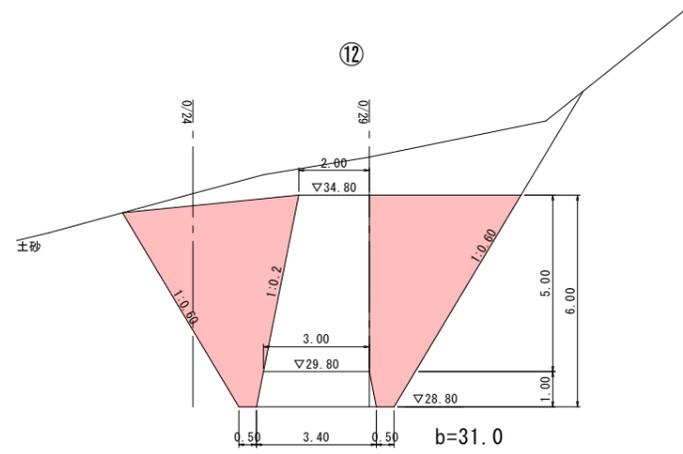
C 掘削(土砂)  
b 埋戻(土砂)

R7 起工

河川名	屋敷谷川		
屋敷谷川通常砂防工事 (3工区)			
図名	本堤土工図		
位置	倉吉市下余戸		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全 11 葉中の内 5		
令和 7 年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

※ A3出力時は、縮尺表記の1/2

# 本堤土工図（埋戻し）



c 掘削(土砂)  
b 埋戻し(土砂)

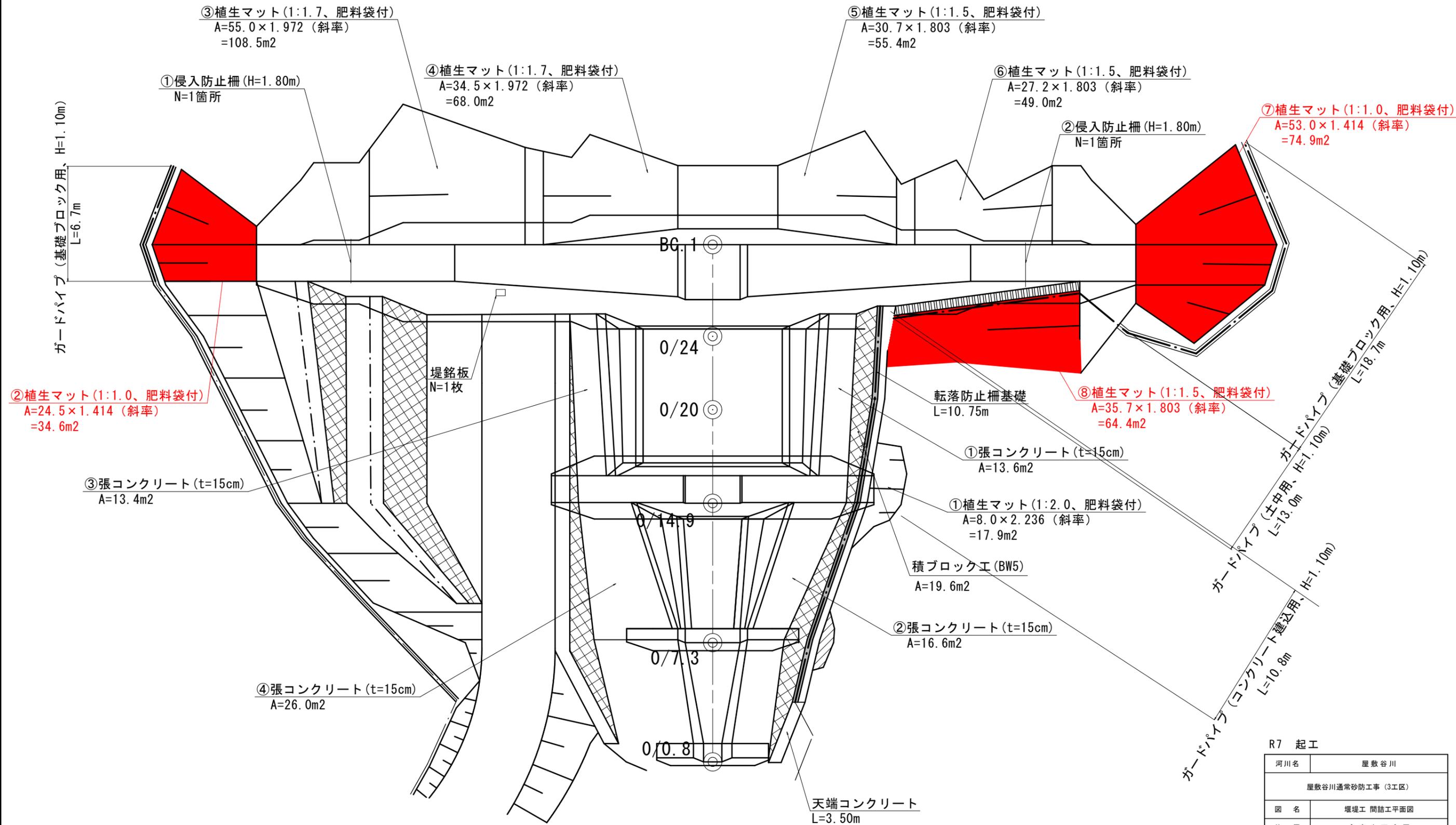
R7 起工

河川名	屋敷谷川		
屋敷谷川通常砂防工事(3工区)			
図名	本堤土工図		
位置	倉吉市下余戸		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全 11 葉中の内 6		
令和 7 年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

※ A3出力時は、縮尺表記の1/2

堰堤工 間詰工平面図

S=1:100

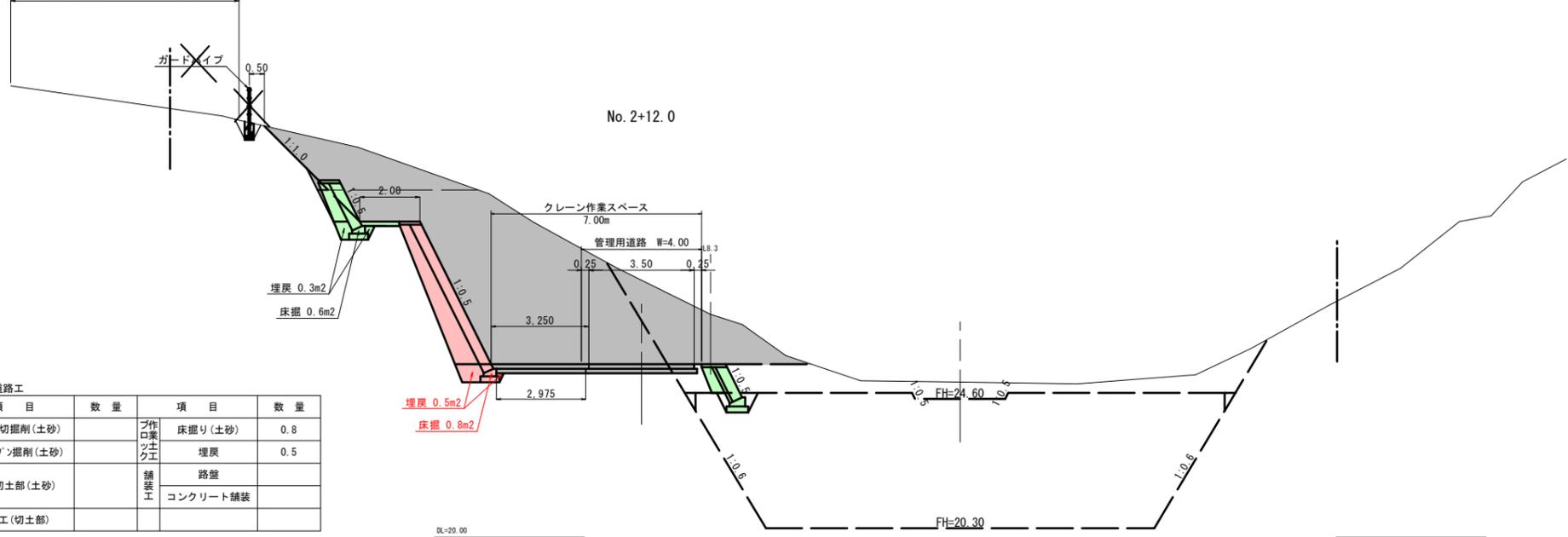


R7 起工

河川名	屋敷谷川		
	屋敷谷川通常砂防工事(3工区)		
図名	堰堤工 間詰工平面図		
位置	倉吉市下余戸		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全 11 葉中の内 7		
令和 7 年度施行	鳥取県		
	鳥取県中部総合事務所県土整備局		

※ A3出力時は、縮尺表記の1/2

現況地盤線はベアロケにて作成

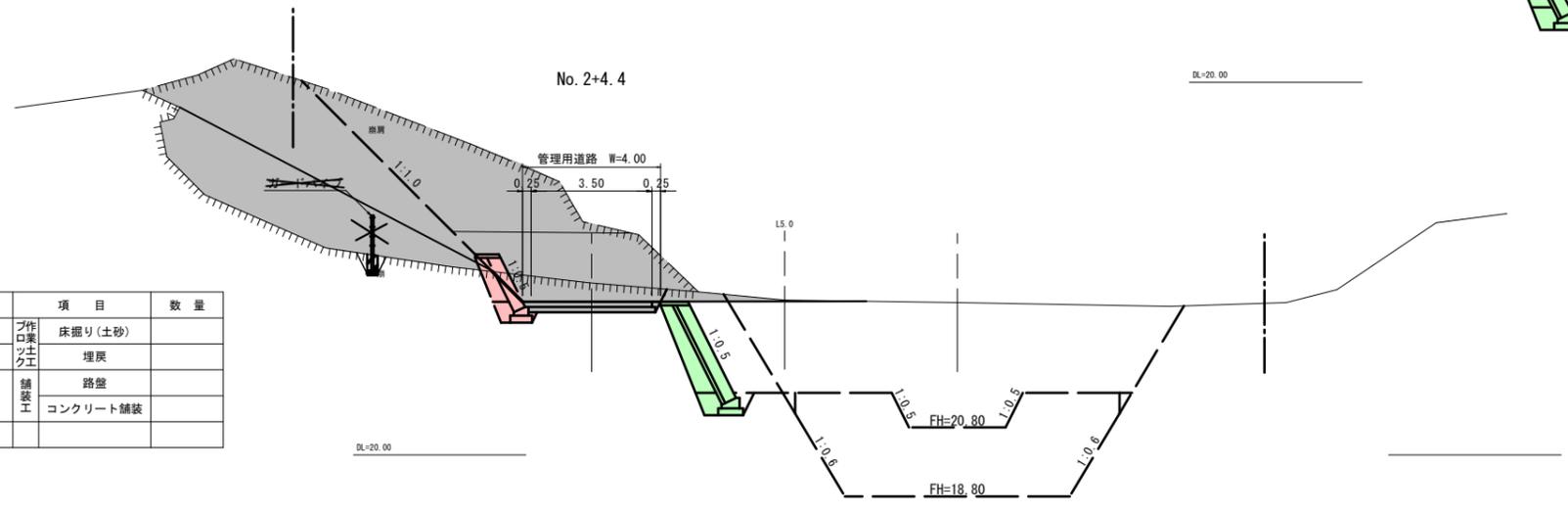
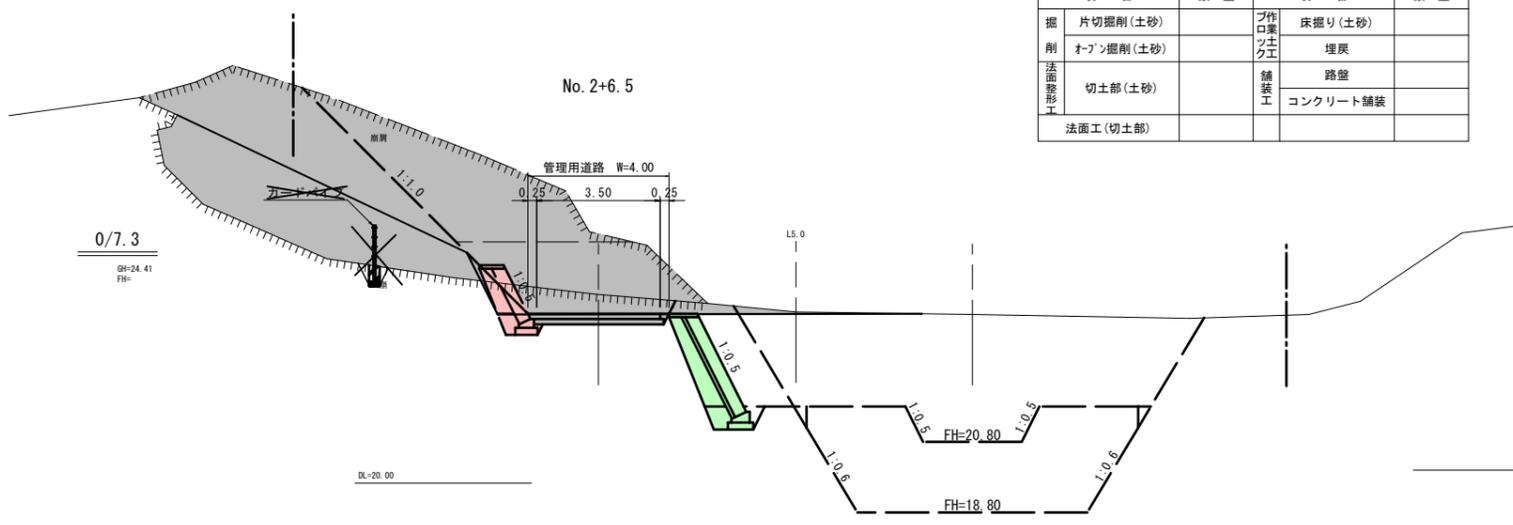


管理用道路工

項目	数量	項目	数量
掘削		片切掘削(土砂)	
掘削		オープン掘削(土砂)	
法面整形工		切土部(土砂)	
法面工(切土部)			
		作業土	0.8
		埋戻	0.5
		路盤	
		コンクリート舗装	

管理用道路工

項目	数量	項目	数量
掘削		片切掘削(土砂)	
掘削		オープン掘削(土砂)	
法面整形工		切土部(土砂)	
法面工(切土部)			
		作業土(土砂)	
		埋戻	
		路盤	
		コンクリート舗装	



管理用道路工

項目	数量	項目	数量
掘削		片切掘削(土砂)	
掘削		オープン掘削(土砂)	
法面整形工		切土部(土砂)	
法面工(切土部)			
		作業土	
		埋戻	
		路盤	
		コンクリート舗装	

R7 起工  
管理用道路  
NO. 2+4.4(0/7.3)~NO. 2+12.0(0/14.9)

河川名	屋敷谷川		
屋敷谷川通常砂防工事(3工区)			
図名	横断面図		
位置	倉吉市下余戸		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全 11 葉中の内 8		
令和 7 年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

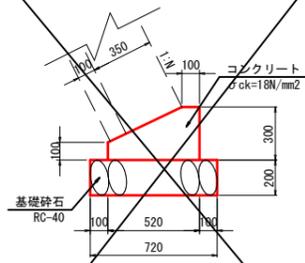
※ A3出力時は、縮尺表記の1/2





# 管理用道路工 構造図(1/2)

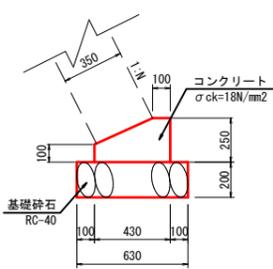
1号基礎コンクリート S=1:20  
BW1 (B520-H300)



1号基礎コンクリート (BW1 (B520-H300)) 10m当たり

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm²	m³	1.140
型枠	小型構造物	m²	4.000
基礎碎石	RC-40 t=20cm	m²	7.200

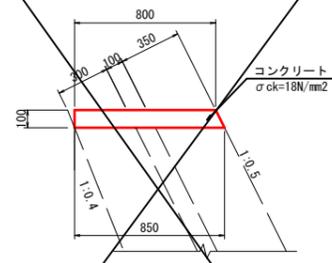
2号基礎コンクリート S=1:20  
BW5 (B430-H250)



2号基礎コンクリート (BW5 (B430-H250)) 10m当たり

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm²	m³	0.828
型枠	小型構造物	m²	3.500
基礎碎石	RC-40 t=20cm	m²	6.300

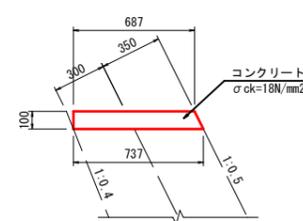
1号天端コンクリート S=1:20



1号天端コンクリート 10m当たり

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm²	m³	0.825
型枠	小型構造物	m²	2.118

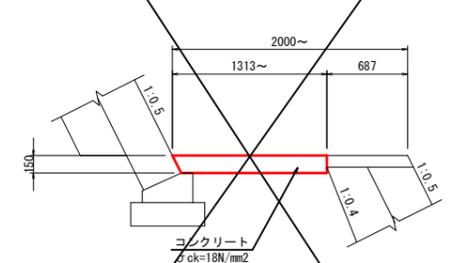
2号天端コンクリート S=1:20  
BW5



2号天端コンクリート (BW5) 10m当たり

名称	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm²	m³	0.712
型枠	小型構造物	m²	2.118

張コンクリート S=1:30  
t=15cm

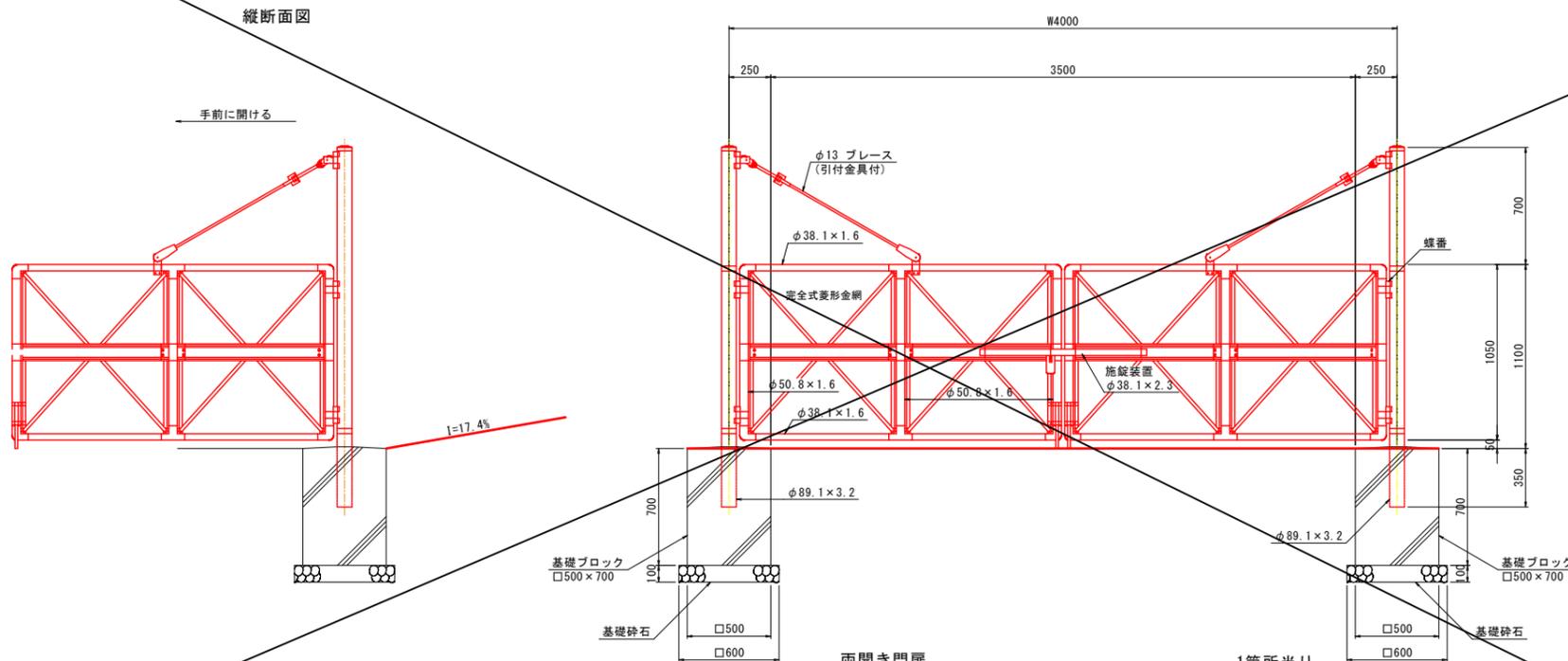


張コンクリート (t=15cm) 100m²当たり

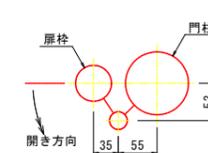
名称	規格	単位	数量
コンクリート	σck=18N/mm²	m³	15.000

両開き門扉 S=1:20  
H1100×W4000

横断面図

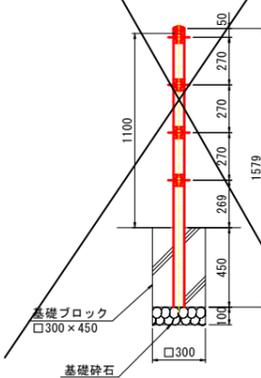


門柱・扉枠位置関係図



ガードパイプ S=1:20  
(H=1.10m、@3.0m)

基礎ブロック用 (C)



ガードパイプ 10m当たり

名称	規格	単位	数量
ガードパイプ	基礎ブロック用 H=1.10m、@3.0m	m	10.0
基礎ブロック	□300×450	個	4.0
基礎碎石	RC-40 t=10cm	m²	0.360

参考重量70kg

両開き門扉 1箇所当たり

名称	規格	単位	数量
門扉	H1100×W4000	組	1.0
基礎ブロック	□500×700	個	2.0
基礎碎石	RC-40 t=10cm	m²	0.720

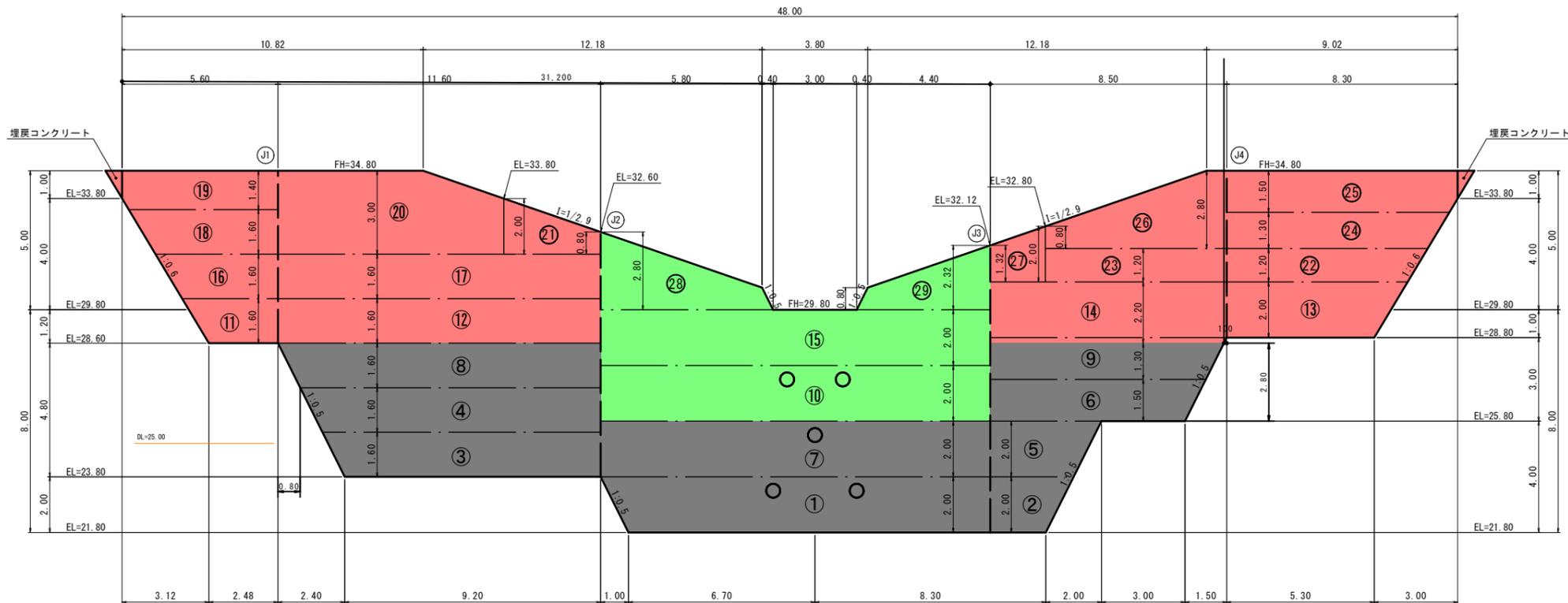
参考重量367kg

R7 起工

河川名	屋敷谷川		
	屋敷谷川通常砂防工事 (3工区)		
図名	管理用道路工構造図		
位置	倉吉市下余戸		
縮尺	図示	単位	MM
図号	全 11 葉中の内 11		
令和 7 年度施行	鳥取県		
	鳥取県中部総合事務所県土整備局		

※ A3出力時は、縮尺表記の1/2

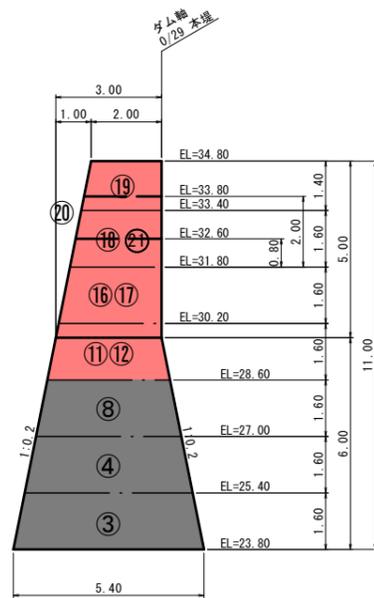
# 本堤正面図



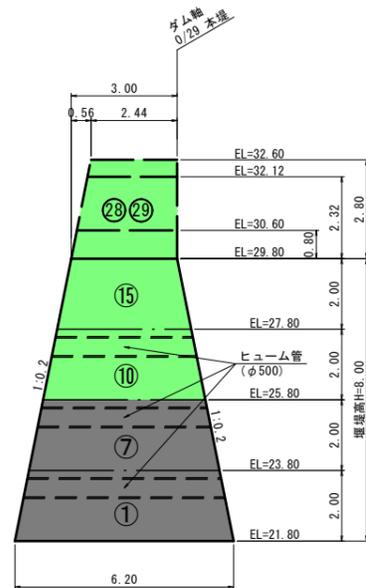
本堤コンクリート量 (m3)

番号	右岸ブロック	中央ブロック	左岸ブロック	小計
1		156.47		156.47
2			28.87	28.87
3	77.96			77.96
4	73.81			73.81
5			34.87	34.87
6			47.51	47.51
7		140.00		140.00
8	68.03			68.03
9			39.22	39.22
10		117.60		117.60
11	14.94			14.94
12	58.83			58.83
13			35.87	35.87
14			57.66	57.66
15		95.20		95.20
16	17.27			17.27
17	51.23			51.23
18	19.01			19.01
19	16.67			16.67
20	53.04			53.04
21	11.95			11.95
22			22.04	22.04
23			20.97	20.97
24			24.02	24.02
25			26.60	26.60
26			29.25	29.25
27			8.66	8.66
28		29.72		29.72
29		19.91		19.91
小計	242.94	0	225.04	467.98
合計				

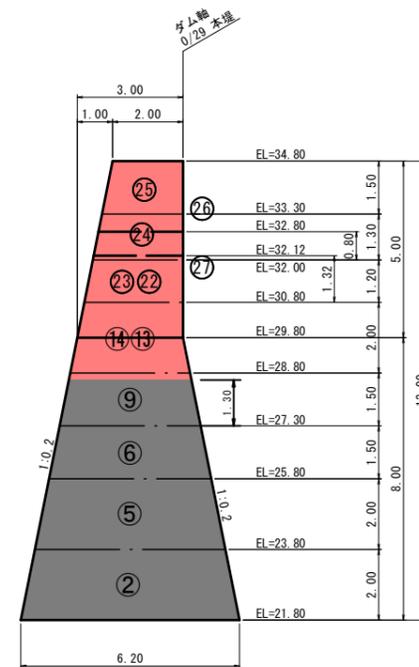
## 右岸ブロック側面図



## 中央ブロック側面図



## 左岸ブロック側面図



- ※1 リフト高は0.75m以上2.0m以下とする。
- ※2 左右岸は常に中央部より高くなるよう打設を行うこと。
- ※3 隣接ブロックの打設高低差は、上下流方向で4リフト、ダム軸方向で8リフトを標準とする。
- ※4 本概略打設計画は、本堤の形状変化位置を基本として区画したものであり、必要によって適宜調整を行うこと。
- ※5 ⑤はリフト高2.0m以上となるため、段階施工を行うものとする。その際の打設区画については、適宜調整を行うこと。

R7 起工  
<参考図>

河川名	屋敷谷川		
屋敷谷川通常砂防工事（3工区）			
図名	概略打設計画図		
位置	倉吉市下余戸		
縮尺	1:100	単位	M
図号	全 葉中の内		
令和 7 年度施行	鳥取県		
鳥取県中部総合事務所県土整備局			

※ A3出力時は、縮尺表記の1/2